

《児玉白楊高校の活性化・特色化方針》

(平成29年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	生物資源科・環境デザイン科 機械科・電子機械科		生徒数	(男) 300 (女) 127	計 427				
ホームページ	http://www.kodamahakuyo-h.spec.ed.jp/										
アクセス	・JR八高線利用児玉駅より徒歩22分 ・本庄児玉間バス利用 駅入口下車徒歩17分										
教育課程等の特徴	「地域の未来の担う心豊かな産業人の育成」に向けて、基礎学力を確実に定着させるため、毎日10分間の朝学習(英数国)を行い、生徒が主体的に学習活動に取り組むと共に、将来の職業人として必要な専門的な知識・技術を身に付けている。農業2学科では、多様な選択科目による進路選択の対応や農業クラブ活動、地域と連携した取組を推進し、工業2学科では、生徒一人ひとりの能力や適性に合った学習とものづくり競技会や地域イベントなどに積極的に参加している。										
活躍が顕著な部活動	19の部活動があり、1年次は全員加入制。 日本学校農業クラブ「農業鑑定競技」全国大会 2年連続優秀賞受賞(H26・H27) 書道部「第15回岐阜女子大学全国書道展」準大賞受賞(H28) 「ジャパンマイコンカーラリー2016」全国大会出場										
特色ある学校行事	「ポプラ祭」では農産物の即売や各学科・部活動の発表、競進社資料記念館の公開など、毎年大行列ができる。「体育祭」では4団に分かれ、全生徒が熱戦を繰り広げる。「修学旅行」では沖縄等での民泊体験や平和教育を行う。その他、「校内漢字大会」、「ロードレース大会」、「球技大会」、「予餞会」などがある。										
家庭・地域との連携	地域交流事業(ふれあい体験、イベント参加など)や学校周辺の清掃活動を積極的に実践している。また、本校の魅力や専門的技術等を広く理解いただくため、「親子でおもしろ体験講座」の開催や、「学校だより」(回覧板)の児玉町全域への情報発信を行っている。産学官と連携した「スマート農業プロジェクト」にも取り組んでいる。										
進路	状況	四大	7人	短大	0人	専門	48人	就職	82人	その他	1人
	傾向	伝統校として多くの地元大手企業等からの求人(H27・1022社)により、就職者1人あたり14社の高い求人数を維持しています。7年連続「就職内定率」100%を達成。「大学進学率」も100%です。大学・短大指定校推薦は65校ある。									

(※生徒数：H28.5.1現在、進路はH28.3卒業生の実績値)

本校の魅力!

「なすことによって学ぶ」を校訓とし、実験実習、課題研究に取り組む。キャリア教育として、インターンシップを含め、知識・技術を実践的に学ぶ。創立118年の専門高校として、施設・設備が充実し、指導力・面倒見の良い教職員により、国家資格を含む多くの検定・資格が取得できる学校です。



実習中の様子(農業科)



実習中の様子(工業科)



学校ホームページ

(QRコード)

在校生からのメッセージ

私は、施設・設備が充実している本校に、興味・関心があり、専門的な知識・技術を幅広く習得することができました。先生方も熱心で、国家試験を含む6つの資格を取得し、進路活動に役立たせることができました。「満足度100%」の充実した高校生活を送ることができました。(上里中学卒 I.K)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

- (1) 将来に対し、明確な目的意識を持ち、意欲的に学習していくことが期待できる生徒。
- (2) 創意工夫を喜びとし、将来、産業人として社会に貢献しようとする生徒。

<入学者選抜のポイント> (平成29年度入学者選抜基準より)

- ・学習の記録の得点については、学年比率1:1:2で、3年次の評価を重視します。
- ・第1次選抜と第2次選抜においては、学力検査と調査書の記録に大きな差を設けずに選抜します。
- ・調査書の「特別活動等の記録」「その他の項目」で、積極的に取り組んだ者の選抜に配慮します。
- ・面接を実施し、受検生の意欲・態度等を積極的に評価します。



県立児玉白楊高校 ～生徒の成長物語～

本校の3年後の目標

- ◎卒業後の進路を視野にどのように社会に参画していくか、明確な目標を持つ。
- ◎基本的な生活習慣を確立し、社会的・職業的自立に向け、必要な能力や態度を身に付ける。

白楊成長の木

一人一人の夢の実現

■進路決定に向け個別支援

進路希望の実現に向けた生徒一人一人への支援を行う。

3年

- きめ細やかな生徒支援と家庭との連携により、進路希望の実現に取り組む。

進路希望のニーズに応じた選択教科

学校行事・部活動への積極的な取組



2年

- 将来に向けて目標を立てる。
- インターンシップ、学校見学に取り組み、進路意識を高める。

■インターンシップ

この経験をもとに学習意欲を高め、将来の進路に向けての主体的な学習を進めながら、自分の進路を考える。



■進路ガイダンス

将来の夢や職業、働くことなど、自分の生き方について考える。

1年

- 保護者と協力し、高校生活に慣れ、基本的な生活習慣を身に付けさせる。
- 自己実現に向けて、基礎学力の向上を図る。

資格取得に向けた「補習指導」の充実

地域交流

行事・部活動

学校生活

学校行事・部活動等

産業人の育成
(キャリア教育)

専門教科

普通教科

朝学習

上昇

キャリアアップ

基礎力の充実

「白楊成長の木」は、校名の由来となったポプラの大木のように雄大なイメージから作成した。

生徒一人一人の成長を支え育む「チーム児玉白楊高校」